

臨床研究「消化管静脈瘤に対する Intrventional Radiology (IVR)の有効性と安全性に関する観察研究」について

筑波大学附属病院消化器内科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

消化管静脈瘤に対する Intrventional Radiology (IVR)の有効性と安全性を検証する。

② 研究対象者

2010年から2025年までに消化管静脈瘤に対してIVR治療〔経皮経肝静脈瘤塞栓術(PTO)またはバルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術(BRTO)〕を受けた症例

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年12月31日まで

④ 研究の方法

IVR治療前後で以下の項目について評価する：

血液検査（肝機能）

静脈瘤に対する治療効果（内視鏡、CT）

IVR治療後の副作用

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

検査データ（内視鏡、CT、血液検査）診療記録等

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

第三者への提供はありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系 消化器内科 講師 長谷川直之

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：診療科 消化器内科 担当：長谷川直之

電話・FAX：029-853-3218 「平日9～17時」